

四旬節に向かって

イズコ神父

四旬節の意味を分かるために質問しましょう。

四旬節というのは何の目的ですか。何を狙っていますか。そして次の答えを聴きましょう。四旬節はキリストの復活への準備の道です。四旬節は私たちの信仰の中心への巡礼です。四旬節は新しい命への道です。春と共に私達も新しくなるように招かれています。「私たちはキリストと共に死んだのなら、キリストと共に生きることにもなると信じます。」(ローマ6・8) だから復活に向かって歩みましょう！新たに生まれるために洗礼の時の約束を改めましょう！大きな希望、喜びを持って。

復活に向かって…死が滅ぼされ、命の勝利を祝うために歩みましょう。歴史をおさめるキリストは十字架によって死も罪も打ち砕き、人間の心を大きな喜びで満たされましたから。四旬節の間、心の平和と喜びを取り戻すために憐れみを求めて、ずっとイエスキリストに目を向けましょう。四旬節の典礼の祈りも一生懸命その恵みを祈り求めます。

「信じる者の力である神よ、私たちが罪に打ち勝つことをお望みになります・・・弱さのために倒れて力を落とす私たちを哀れみをもって助け起こしてください」そして答唱の言葉でも祈ります：「聖なる父やあなたは私たちを愛し、ひとり子を救い主として世にお遣わしになりました・・・私たちは祈りと愛の技に励み、新しい命の秘跡に共にあずかり神の子の豊かな恵みに満たされるよう努めます」

毎日のミサにも神の愛、神のいつくしみを何回も思い出しています。「すべての人があなたを求めて見出すことができるように、慈しみの手を差し伸べられます・・・あなたの憐れみに支えられ、すべての困難に打ち勝つことができますように」人間の過ち、人間の罪がこの世にあらわれた前に人間を愛する神の愛はあふれていました。神の愛は第一です。私たちの神様についての最初の教えは愛です。その神の愛は私たちに先立って私たちを包みます。罪人であっても。そうするとその神の愛に心を閉じる人がおられるでしょうか。心から答えない人がいるでしょうか。よく答えるために今からの四旬節は適切な時です。無駄にならないように！